

写真展のご案内

清田予紀（心理カウンセラー）と南幅俊輔（猫写真家）の共同企画展

今年で3年目の**神楽坂の猫写真展**。「名前の無い猫たち」「老子の言葉と猫展」に続く、2015年のテーマは『**猫と心理テスト**』猫の写真を眺めながら心理テストをする、今までにない個性的な企画展です。ぜひ魅力的な猫写真と**あなたの深層**に出会ってみてください。



猫と心理テスト展

猫と対面し
自分の心を探る展示会

2015/4/4/SAT - 4/12/SUN 12:00-19:00

Gallery Rakusui

Q この猫が立ち上がった理由はどれだと思う？

1. 高いところのものを取りたい 2. 大きく見せたい 3. 遠くを見たい

猫は不思議な存在です。従順なペットであろうはずもなく。キュートでユニークな表情や仕草で私たちを惑わします。そんな彼らを、私たち人間はあの手この手を使ってご機嫌をとり、手なづけようとします。でも、結局は振り回されるのがオチですけれど。それはまるで自分で自分を制御しきれないでいる私たちの姿そのもの。もしかしたら私たちは、猫の瞳に自身の心を投影しているのかもしれない。つまり、猫は私たち自身の心を映しとる鏡にもなり得るということ。あなたもこの写真展で様々な猫と対面し、自分の心の深層を隅々まで探ってみませんか。

EXHIBITION

猫と心理テスト展

【写真展概要】

日 程：2015年**4月4日(土)～4月12日(日)**
時 間：12:00～19:00 会期中無休 **入場無料**
会 場：**ギャラリー楽水**（東京都新宿区矢来町95）
アクセス：東西線「神楽坂」大江戸線「牛込神楽坂」
<http://rakusui.info/>

A. 今のあなたに必要なものは 1.直(じか)に当たる 2.結果を出す 3.欲を出す→詳しくは会場で

清田予紀 | Yoki Kiyota | 心理カウンセラー

熊本市出身。早稲田大学卒。自己実現を促す心理学講座やカウンセリングを通して、主に若者の心理をモニタリングし、研究成果を著作活動に活かしている。猫とのつき合いは半世紀近くと長く、猫の心理や猫語の解説に関しても一家言を持っている。著書は『9割の相手を思いのままにする心理術』『錯覚の心理トリック』（以上、三笠書房）『自分を磨く55のテクニック』（扶桑社）など多数。

南幅俊輔 | Shunsuke Minamihaba | 写真家、グラフィックデザイナー

盛岡市出身。デザイン事務所コイル代表。アートディレクション、グラフィックデザイン、写真撮影を手掛ける。6年前、田代島に行ったことがきっかけで、外で暮らす島の猫を撮り続けている。著書に『ソトネコJAPAN』『猫だらけ』『ちびワルにゃん』（以上、洋泉社）『だいじょうぶ。～ニャンとが生きていけるよ～』（PHP研究所）がある。ソトネコサイト→ <http://sotoneko.net/>

[過去の展示]

2009年8月 「TABI HOLGA」写真展（Ban Photo Gallery）

2010年7月 「猫旅」蔵人+南幅俊輔 写真展（Ban Photo Gallery）

2010年12月 「猫旅」南幅俊輔写真展（ぎやらり一連）

2013年3月 「名前のない猫たち」南幅俊輔写真展（ギャラリー楽水）

2014年4月 「老子と猫」（ギャラリー楽水）

2014年6月 「老子と猫展」（SOHO GALLERY）

2014年10月 「老子と猫展」（文化のるつぽへちま）